

静浦バイパス1号トンネル通信

第10号

平成27年11月 発行:鹿島・集JV

はじめに

地域の皆さまには、日頃より工事にご協力いただきありがとうございます。
静浦バイパスのトンネル工事を行なっている、鹿島・集特定建設工事共同企業体です。
トンネルの工事は山の中を掘る作業です。工事の状況をご理解いただくために、工事の進捗やトンネルの中の様子をご紹介しますトンネル通信を発行しています。今回は第10号です。
11月は主に、インバートコンクリートの打設と、覆工コンクリート打設用の型枠を組立てしました。
一日でも早くトンネルが貫通するように工事を進めますので、今後ともよろしくお祈りいたします。

トンネルって、どうやってつくるの？ 今回は、【インバートコンクリート半線施工】をご紹介します。

トンネル通信第7号で、【インバートの役割】をご紹介しました。今回は、そのインバートを半分ずつ造る方法を写真でご紹介します。インバートを半分ずつ造ることを、“インバートの半線施工”と呼びます。トンネル坑内の通路を確保したままインバートが施工できるので、工程を遅らせることなくインバートが施工できます。



インバートを半分掘削して
型枠を設置した状況



コンクリート
打設状況



コンクリート打設状況
半分ずつインバートを造るので、
反対側は車両が通れます



車道を片側残しながら、
インバートを半分施工した状況

工事の概要

発注者:静岡県 沼津土木事務所
施工者:鹿島・集特定建設工事共同企業体

(仮称)静浦1号トンネルは、国道414号の静浦バイパスの一部として、沼津市下香貫地区と大平地区を結ぶ全長1,177mのトンネルです。本来4車線で計画していますが、事業効果の早期発現のため、今回暫定的に南側線2車線での整備を行ないます。
トンネル掘削は、地山が強固な岩盤であるため、発破作業を行なっています。

作業時間のお知らせ

※夜間も発破作業を行なっています。

トンネル掘削作業(防音ハウス内での作業) 昼夜 7時~18時 19時~翌6時

※トンネル発破は昼夜、1日6回から7回程度を予定しています。

発破作業は、トンネル入口の防音扉2ヶ所を閉めて行ないます。

発破時の音や振動は、トンネルを掘る場所の硬さや岩盤の状況で、変わることがあります。

細心の注意をはらって作業していますが、ご意見があればJV事務所までご連絡ください。

土砂運搬作業(防音ハウス外での作業) 8時30分~17時

近隣の皆さまには、重機のエンジン音やダンプの走行音等で、大変ご迷惑をおかけしております。お気づきの点がありましたら、事務所までお知らせください。

ちょっと、ひと休み インフォメーションセンターオープンしました(平日10時~12時・14時~16時)

トンネル現場の入口に、工事のようすを紹介するインフォメーションセンターを設置しました。トンネル掘削の写真や、象山から出てきた石などを展示しています。



どこまで掘れたかな?(進捗状況のご報告)



トンネル坑口から534m
(11月30日現在)

全長1177mのうち
約45%掘削完了

連絡先
鹿島・集特定建設工事共同企業体
現場代理人 上南(うえなみ) 隆
お問い合わせは、お気軽に 副所長の 天野 まで
沼津市下香貫塩満1766 (電話)055-935-5896